講座 25	伝統芸能の歌詞をめぐって			
	【定員】100名　【受講料】2年会員 13,150円　1年会員 14,550円　聴講生 18,730円			
	【音楽・芸能】日本の伝統芸能　講座　【時間】毎回13時30分～15時00分（計10回）			
概要	前期「古典芸能と文学」の続編として、後期は伝統芸能における歌詞の問題を広く考察します。			
回	月/日(曜日)	会　場	学習内容	講師名(敬称略)
1	9/29(月)	高津市民館 大会議室	平安歌曲の世界・催馬楽、朗詠に見られる歌の世界	洗足学園音楽大学 現代邦楽研究所 所長　森重行敏
2	10/6(月)		仏教芸能の多様性・その詞章に見る起源と展開	
3	10/27(月)		歌枕を訪ねて・古来歌に詠まれた名所を知る	
4	11/10(月)		地歌の歌詞・意外に難解な名曲の数々 【ゲスト】 野澤佐保子　**1	
5	12/1(月)		民謡、郷土芸能の歌詞1・東日本編	
6	12/8(月)		民謡、郷土芸能の歌詞2・西日本編	
7	1/5(月)		新春を寿ぐ・新春恒例の祝賀曲の数々 【ゲスト】吉原佐知子、大河内淳矢　**2	
8	1/26(月)		歌会始を知る・歌披講の伝統と現況	
9	2/9(月)		唱歌と歌詞・小学唱歌集から尋常小学唱歌の歌詞を見る	
10	3/2(月)		改作された歌詞・文語と口語、戦時下と戦後など、改作された歌詞の例	
連絡事項	**1（11月10日）および**2（1月26日）の回は一般の方も参加できます。かわさき市民アカデミーHPまたは演奏会チラシ(チラシは10月1日より配布予定)よりお申込下さい。当日会場受付にて資料代としてお一人 2,000円頂きます。			